

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



日曜市をはじめとする土佐の街路市は、300年以上にわたって地域の皆さんに愛され、育まれてきた、今では全国的にも希少な「宝物」と言えます。一年を通じて、「旬」を体感できる新鮮食材の宝庫でもあり、地産地消と食育の格好のフィールドでもあります。そんな街路市に関する最近のお話を二つ紹介します。

「街路市活性化構想」をつくっています

現在、8年ぶりとなる「高知市街路市活性化構想」を策定しています。これは、出店者の高齢化や後継者不足、地元消費者離れなどの課題をかかえる街路市のさまざまな問題を解決し、より発展させて将来に継ぐためのビジョンを描こうとするもので、学識経験者、商店街関係者、出店者ほかで構成される「高知市街路市活性化推進委員会」の皆さんのご意見をいただきながら、3月までに策定することとしています。

委員会では、「食の豊かさ、新鮮さなどが街路市の大きな魅力である」という意見をはじめとして「街路市の食材を使ってメニューで紹介しているシェフがたくさんいる」などの情報提供もあり、これらのご意見等を参考として、「食」の魅力を活かした街路市活性化事業なども検討されています。

構想は、平成36年度までの10年間を計画期間とする予定です。構想の完成とともに、出店者さんを中心に、高知市をはじめとする各種団体に連携・協力しながら理想の街路市をつくっていこうとしています。



●高知の宝、街路市(ポスター)

人気です！「とさの街路市」フェイスブック

高知市の補助を受け、平成25年度から高知市シルバー人材センターも街路市を活性化する事業を行っていますが、中でも好評なのが、「とさの街路市」フェイスブックです。「街路市コーディネーター」さんが、火・木・金・日曜とすべての街路市を巡回し、お客さんの笑顔や出店者さんの興味深いコメントなどと併せて、季節折々の旬の野菜・果物などについて愛情のこもったレポートをしてくれています。

最近では、街路市で手に入れた野菜などを使った料理の写真とレシピも掲載されることが多く、「食」に興味のある皆さんから人気を博しています。年度末には、フェイスブックの記事を、「食」に焦点を当てて抜粋し、冊子も作成する予定となっています。冊子は、5月以降に、高知市民図書館の本館・分館や高知県庁の県民室などに置かれる予定ですので、ぜひ皆さんもご覧ください。



●「とさの街路市」フェイスブック